

りんごの里の手づくり情報誌 - 広報いたやなぎ

# Itayanagi

2001. APR

# 4

- ・平成13年度当初予算決まる
- ・3月議会第5回定例会
- ・沿川第一、第二小学校が閉校



日本一の「りんごの里」づくりをめざす

## 板柳町

## 広報いたやなぎ vol.487

〒038-3692 青森県北津軽郡板柳町板柳字土井228-3 TEL.0172-73-2111 / FAX.0172-73-2120  
<http://www.jomon.ne.jp/~itaden/> E-mail: ita.kizaka@net.pref.aomori.jp  
●発行/板柳町役場 ●編集/企画財政課企画調整係 ●印刷/佐野印刷株式会社



「若者らしく大きな夢と希望をもち、実現に向けて努力してほしい」  
板柳中学校卒業証書授与式 竹浪校長式辞より

# 平成十三年度当初予算決算決まる

平成十三年度一般会計予算 61億7千788万7千円  
 (前年度当初予算 63億9千610万5千円)

平成十三年度の当初予算は「日本一のりんごの里づくり」を目指し、町民の幸せを第一に考え、豊かで活力あるまちづくりを基本理念とし「新たな人と街空間の形成」「たくましい産業基盤の形成」の二つの重点施策を掲げ、限られた財源の重点的配分と効率化に配慮し、経費全般について、徹底した節減合理化を図りながら予算編成をいたしました。

平成十三年度一般会計当初予算は歳入歳出ともに61億7千788万7千円となり、前年度に比べ3・4%、2億1千821万8千円の減額となりました。

## 基本目標 日本一のりんごの里づくり

平成十三年度重点施策【一部抜粋】 ※《 》内は担当課

### 新 たな人と街空間の形成

- 暮らしやすい居住環境の整備
  - 中央アップルモール整備事業 3千94万3千円《建設課》
  - 鶴田枝川堰を緑あふれる緑道として整備する事業。実施設計、測量委託費など

- 介護予防生活支援・家族介護特別事業 1千324万5千円《健康福祉課》
- (介護保険非該当の方が利用できる生きがいデイサービスや軽度生活支援事業)
- 除雪ロータリー車購入費 3千68万2千円《建設課》
- 教育の振興と時代に対応できる人材の育成
  - 町民研修事業費補助金 800万円《企画財政課》
  - 小学校書道交流団派遣補助金 304万円《総務課》
  - (友好都市中国昌平区へ小学生派遣)
  - 情報・通信技術講習推進特例交付金事業 832万5千円《総務課》
  - (町民のみなさんを対象としたパソコン講習会など)

### た くましい産業基盤の形成

- 農業生産基盤の再編強化による所得の向上
  - 農業生産総合対策事業費補助金 2千499万4千円《経済課》
  - (りんごワイイ化改植、防風網等設置事業)
  - 町転作団地化育成支援事業費補助金 1千300万円《経済課》
  - 後継者育成対策事業 107万3千円《経済課》
  - (新規就農者へ農業研修や住宅、農業機械購入などを支援する事業他)
- 観光農業の振興と商工業の活性化
  - 板柳町特産物国内アンテナショップ事業187万円《経済課》
  - (りんごや漬け物など首都圏での各種物産PR販売)
  - プレミアム商品券発行補助金 100万円《経済課》
  - ふるさとセンター案内標識等設置 199万4千円《ふるさとセンター》

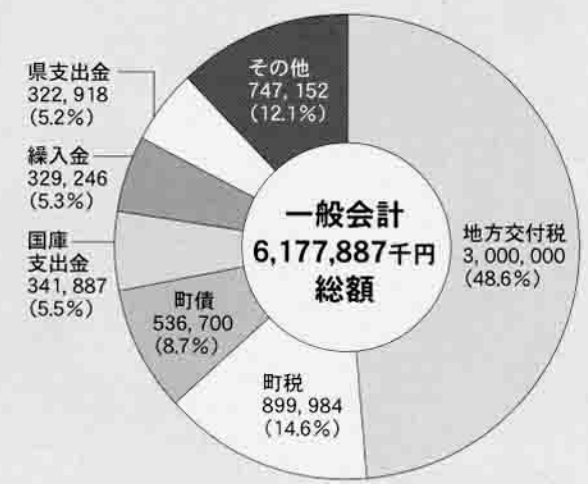
■事業についてのお問い合わせは各担当課まで

### 今年度の主な目的別事業 ※( )は前年度当初予算

|                        |                                |                                  |
|------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| <b>総務費 879,929千円</b>   | 津軽広域水道企業団負担金 27,373千円 (28,792) | 交通安全施設整備事業 2,610千円 (2,674)       |
| <b>農林水産費 703,624千円</b> | 一般農道舗装工事 15,000千円 (15,000)     | 野菜・花きハウス設置事業費補助金 5,000千円 (8,000) |
| <b>民生費 1,273,326千円</b> | 就学前特例給付金(児童手当) 36,900千円 (0)    | 重度心身障害者医療給付費 33,600千円 (26,160)   |
| <b>土木費 442,613千円</b>   | 融雪側溝整備工事 85,000千円 (100,000)    | 桜づつみモデル事業 50,500千円 (50,800)      |

|                      |                                     |                            |
|----------------------|-------------------------------------|----------------------------|
| <b>教育費 681,572千円</b> | 中学生米国派遣事業費補助金 6,072千円 (6,368)       | 板柳東小学校プール等工事 165,440千円 (0) |
| <b>衛生費 361,887千円</b> | 弘前地区環境整備事務組合負担金 139,398千円 (139,740) | 各種検診委託料 35,036千円 (34,880)  |
| <b>消防費 302,228千円</b> | 防火水槽設置工事 11,000千円 (10,920)          | 地上式消火栓設置工事 850千円 (850)     |
| <b>商工費 58,425千円</b>  | 県信用保証協会貸付金 25,000千円 (25,000)        | リゾートしらかみ事業 476千円 (1,224)   |

### 町に入ってくるお金 各項目は主なもの(単位:千円)





### 3月議会 第5回定例会

3月9日から16日まで、板柳町議会第5回定例会が開かれ、平成13年度一般会計予算案など25議案と、議員発議による板柳町議会会議規則の一部改正案が可決、承認、認定されました。また「建設省青森工事事務所、出張所の執行体制の拡充を求める陳情書」は不採択となり、特別委員会において審査された板柳町排水路環境整備については継続審査となりました。

## 平成十三年度当初予算や 新板柳町長期振興プランを 定めることなど議決

### 議決されたこと

- 平成十二年度補正予算
- ▼一般会計(第六号)他3件  
一般会計は歳入歳出それぞれ4千232万6千円を追加し、総額73億2千9万円に(国庫補助金確定による地域インターネット導入促進事業費の減額、減債基金積立金の増額等)
- 平成十三年度予算
- ▼一般会計※二(三頁参照)▼国民健康保険事業特別会計他6件  
■専決処分承認を求めること  
2件▼板柳町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例(医療費の自己負担額から定率の一割を控除した額を助成するように改正)他
- 規約の一部変更2件
- ▼津軽広域連合規約(事務所の移転に伴う規約の一部変更)他
- 条例の一部改正7件
- ▼板柳町職員定数条例(職員の再任用に関する必要事項、中央



3月議会の一般質問は午後6時から夜間開催され、53名の方が傍聴しました。一般質問の内容については、5月号で詳しくお知らせします。

## 上下水道課を新設しました

～水道課に建設課の下水道事業を移し名称を「上下水道課」に改めました～  
町では、町民サービスの向上と効率的な行政システムを目指す「板柳町行政改革大綱」により、事務・組織の見直しを進めていますが、上下水道課の設置は、住民生活に深くかかわることから、同大綱の計画を早めて実施しました。  
これにより建設課は管理係・整備係・計画係に、上下水道課は上水道係と下水道係に再編成されました。  
上水道や下水道に関するお問い合わせは、深味高架配水塔隣り上下水道課までお問い合わせください。

### 上下水道課

板柳町大字深味字東西54番地1  
TEL 上水道 0172-73-3428  
下水道 0172-79-1057  
FAX 0172-73-3429



なか や ゆたか  
中 谷 豊 氏  
(いたや町・52歳)

### 新教育長に中谷豊氏

板柳町教育委員会教育長に中谷豊氏が任命されました。  
中谷氏は市浦村立脇元小学校校長など歴任。教育、芸術及び文化はもちろんスポーツにも卓越した指導力を発揮され、板柳北小学校在職時には、現在、角界で活躍中の追風海関、高見盛関の両関取を育成しました。



交流の架け橋役  
ごろうさまでした  
国際交流員 李兆春さん

私は一年間、板柳町と北京市昌平区との友好交流の最前線で仕事をしてきました。その間、両都市が科学技術、文化芸術、教育など多岐にわたって交流を深めていくことを実感でき、何より嬉しいです。  
けつして容易なことではなかった単身赴任の生活。買い物や洗濯、食事の支度や雪かきなど、いろんなことを全部乗り越え、無事に一年間を過ごせたのも、国際交流協会の皆様をはじめ、町民の皆様方の暖かい心や愛情のおかげです。皆様方への感謝の言葉が見つかりません。  
これからの人生はどういう道を歩むかわかりませんが、皆様方との絆はずっと私の力になれると信じています。  
最後に板柳町が文化の香り高い、豊かで国際的な町になることを祈りながら、皆様方とまた再会できることを期待しています。  
さようなら

- 課長級
- ▼健康福祉課長(健康福祉課長補佐) 福士眞▼農業委員会事務局長(教育委員会教育次長) 葛西清人▼上下水道課長(建設課長補佐) 村上孝夫▼教育委員会教育次長・多目的ホール館長兼任(健康福祉課長) 川口隆三▼公民館長(保育所総括保育所長) 千葉英則▼保育所総括保育所長(多目的ホール館長) 国領進
- 課長補佐級
- ▼税務課長補佐(町民環境課年金係長) 齋藤慶喜▼健康福祉課長補佐(税務課長補佐) 館岡茂▼ふるさとセンター次長(経済課地域振興係長) 小松原正三朗▼上下水道課長補佐(水道課長補佐) 福士徳栄▼公民館長補佐(ふるさとセンター次長) 成田勝義▼多目的ホール館長補佐(公民館長補佐) 佐々木昭雄
- 係長級
- ▼総務課人事係長(建設課主査) 鳴井るみ子▼税務課徴収係長(中央病院経理係長) 中村隆一▼町民環境課年金係長(総務課人事係長) 工藤京子▼経済課地域振興係長(経済課主査) 三浦等▼建設課整備係長(建設課土地改良係長) 村上貞幸▼同計画係長(同都市計画係長) 桜庭金雄▼上下水道課主幹・上水道係長事務取扱(水道課工務係長)

- 一般職員
- ▼総務課主査(経済課主査) 小枝秀博▼同電話交換手(中央病院電話交換手兼事務員) 稲部京子▼企画財政課主幹(中央病院主幹) 奈良岡フエ▼税務課主査(企画財政課主査) 佐藤里佳▼同主事(税務課主事補) 三上晴司▼同(同) 八木橋光美▼同主事補(町民環境課主事補) 葛西嘉仁▼町民環境課主事主査(中央病院主事主査) 三上恵子▼同主事(農業委員会主事) 芦田信彦▼健康福祉課主任主査(中央病院主任主査) 葛西みさ子▼同(教育委員会) 久米田優子▼同主査(税務課主事) 小枝咲子▼経済課主査(総務課主査) 工藤秀鷹▼同(健康福

## 町職員の異動

4月1日付  
※( )内は旧職名

- ▼沿川東保育所主査(畑保主査) 大谷秋子▼津軽広域連合派遣主査(津軽広域連合派遣主事) 山内栄美子
- ▼中央病院
- ▼地域医療センター所長(新採用) 町田清朗▼内科医長(新採用) 安斎治一▼経理係長(経済課主査) 大井俊介▼主任主査(教育委員会主任主査) 川口みち子▼看護婦(新採用) 成田昌子▼同(新採用) 成田香織▼電話交換手兼事務員(総務課電話交換手) 葛西鈴子
- ▼消防部局
- ▼消防本部消防司令補(消防本部消防士長) 村上毅▼消防署同(消防署同) 宮田信彦▼同(同) 青山真悟▼同消防副士長(同消防士) 永澤隆夫▼同(同) 工藤周治▼同(同) 福士馨▼同(同) 松山匠▼同消防士(水道課主事補) 田中貴仁
- 退職者
- 【平成十三年三月三十一日付】
- ▼松井淳(中央病院内科医長) ▼齋藤秀男(水道課長) ▼成田紀六(農業委員会事務局長) ▼坪田裕(公民館長) ▼奈良則子(中央病院主任看護婦) ▼成田栄子(同看護婦) ▼阿部保行(同運転手兼事務員)
- 学校給仕兼用務員(板保給仕) 佐藤百有子▼板柳東小学校用務員(沿一小用務員) 三浦博生▼板柳保育所主任主査(沿東保主任主査) 成田しげ子▼同主査(板二保主査) 神幸▼同給仕(板中給仕兼用務員) 葛西賀津子▼板柳南保育所主任主査(板保主任主査) 三上ふみ子▼畑岡保育所同(南保同) 成田千鶴子
- 小野隆政▼同主任運転手(水道課主任運転手) 沢田詔一▼議会事務局主事(議会事務局主事) 会津鉄大▼教育委員会主事(中央病院主事) 工藤保仁▼同主事補(同主事補) 小野彩子▼板柳南小学校用務員(沿二小用務員) 工藤高久▼板柳北小学校同(板中同) 長内博文▼板柳中学校同(北小同) 外川城健▼板柳中



校歌

藤田桂三 作歌  
上原げんと 作曲

一 廣く水田を 見わたすところ  
のきはの畑に 木の花咲いて  
ゆたかにかおる わが里よ  
学ひの窓に みる岩木  
山なつかしく  
のぞみを抱いて 今日も学ぶ

二 玉と輝き 波なすところ  
光と水に 人の和そえて  
ゆたかにかおる わが里よ  
力をあわせ 世をひらく  
このおしえこそ  
しるへとなして 今日も学ぶ

三 近く林を 流れる十川  
八甲田山は 季節をみせて  
ゆたかにかおる わが里よ  
たゆまぬあゆみ たのしく  
このふるさとを  
たのしくうたい 今日も学ぶ



# 未来につなげ ささりんどう

## 板柳町立沿川第二小学校

文化五年〔1805年〕、津軽藩医 北畠立林氏が自宅に「古館塾」を開き育んだ気風。「国をたて、村をたて、家をたて、己れをたてるの基本は教育にあり」としたその精神は、明治十一年に沿川の前身「滝井小学」へと受け継がれる。二千六百名を超える卒業生がその心を胸に巣立つ。



昭和52年 創立100周年を迎える。  
元気に通りを横断する1年生

昭和41年 運動会。  
時を感じさせぬ岩木山の姿。



昭和26年 教室風景。



写真提供：沿川第一、第二小学校より



校歌

藤田桂三 作歌  
上原げんと 作曲

一 やさしく白く りんごの花が  
校舎のまわりに 咲いたよ  
窓をひらく ところをひらく  
学びの声に 花ゆれて  
明るく風も 吹いている  
いつもいつも 明るく学ぼうよ

二 岩木の山は からりと晴れて  
稲穂も日増しに みのるよ  
窓をひらく ところをひらく  
ひかりをあびて ほお赤く  
木の実もみんな たのしそう  
いつもいつも 楽しくはげもうよ

三 十川に沿って ひらけた郷の  
めくみはいまなお かおるよ  
窓をひらく ところをひらく  
梵珠は近く ほおえみて  
つらなる姿 みせている  
いつもいつも 仲よく進もうよ



# 風土人を育む

## 板柳町立沿川第一小学校

明治八年〔1875〕、五林平の薬王寺を借り、沿一小的の前身である「五林平小学校」が創立。統合や移転、戦争など幾多の変遷を乗り越え現在に至る。百二十五年の歴史が築き上げた校風、そして伝統、四千名を超える卒業生を送り出す。



生徒が磨き続けてきた校舎。  
床磨きから多くを学ぶ。



昭和59年 ときには廊下を利用し、  
みんなで縄跳び運動することも。



昭和30年 校庭で野球に熱中する子どもたち。  
当時はまだ体育館がありませんでした。

# 文芸散歩道



- 板柳俳句会**
- 岩木山笑いて発つ子を見送り
  - ぬ 工藤 泰博
  - 伝書鳩旋回の群風光る
  - 奈良 暮雪
  - 煩惱の一つ消えゆく春の雪
  - 野宮 敏
  - 山笑ふ続けてとどく婚通知
  - 佐藤 茶泉
  - 分校の行司は女教師山笑ふ
  - 高橋 永己
  - 狂い風ひとつありけり空真澄
  - 会津 正治

## こくみんなん金

### 国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金は、老後の生活を保障する制度で、20歳から60歳になるまでの40年間納めることになっています。

皆さんは、保険料を毎月きちんと納めていますか。中には「ついうっかり」納め忘れたという方もおられるのではないのでしょうか。「ついうっかり」で、せっかくの年金が受けられない、または、年金の額が少なくなったりすることのないように、必ず決められた期日までに納めましょう。

なお、保険料の納付が困難な場合も、そのままにしないで、役場町民環境課年金係へご相談ください。



お問い合わせは  
役場町民環境課年金係まで  
73-2111内線102

# みんなのひろし

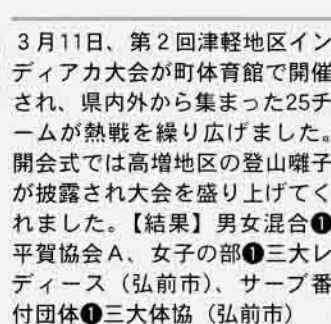


2月25日、50名の親子が参加した「歩くスキーフェスティバル」。クロスカントリースキーのほか、空き缶を使ったアイスクリーム作りにも挑戦。雪の中を転がして作ったアイスクリーム。中にはソフトクリームになった人もあるけれど、自分で作ったアイスは最高に美味しかった。

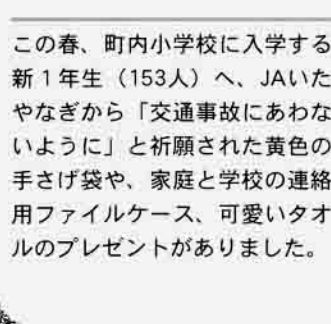
2月27日、あぶるにおいて開かれた地域活性化講演会。株グローバル社会経済研究所の志賀秀一氏が「人との交流が新しい価値観を生み出します」と述べ、作家で嵯峨野僧伽、瀬戸内寂聴さんとの交流話など、自らの経験をもとに講話がありました。



3月6日、松山風の会のみなさんが板柳南保育所の児童に、大小あわせて21枚の津軽凧をプレゼント。大喜びの児童は雪降る中、裏庭で早速凧あげ。元気良く走り回る児童たち、糸が絡み合って会員の方も大忙しでした。



3月11日、第2回津軽地区インディアカ大会が町体育館で開催され、県内外から集まった25チームが熱戦を繰り広げました。開会式では高増地区の登山囃子が披露され大会を盛り上げてくれました。【結果】男女混合①平賀協会A、女子の部①三大レディース（弘前市）、サブ番付団体①三大体協（弘前市）



この春、町内小学校に入学する新1年生（153人）へ、JAいたやなぎから「交通事故にあわないように」と祈願された黄色の手さげ袋や、家庭と学校の連絡用ファイルケース、可愛いタオルのプレゼントがありました。



見よう見まねで縄づくりに挑戦



美味しいつきたてお餅をみんなで



板柳町良質米生産対策協議会長賞  
【じさまのうちはどこだ ばさまのうちはどこだ】  
沿川一小2年 阿部美咲さん

# 第五回 いたやなぎ 米つご祭り

米の消費拡大を目的に開催している「いたやなぎ米つご祭り」が二月二十五日にあぶるで開催されました。今年は約八百名の方が来場し、転作大豆を使った汁や豆腐、栗おこわを食べながら、野津こうへいさんのトークショーなどを楽しんでいました。



## お米の 図画・ポスター コンクール

祭りを盛り上げたのは、町内の小学生児童が描いたお米の図画、ポスターの展示。九百六十六点の作品が会場を明るく賑やかにしてくれました。入賞作品の一例を紹介します。



板柳町長賞  
【やっとなぎきた お米 はい!どうぞ!】  
板柳南小6年 佐々木恵理さん



【コンコン変わり風いなり寿し】  
最優秀賞 佐々木千恵さん（田中錦町）

●作り方  
油揚げをりんごジュースでサツと煮て、冷めたら3センチ幅でカットします。人参、パセリをすりおろし、少量のりんごジュースで煮ます。冷めたらご飯に混ぜ合わせ、適当な大きさにぎります。両面をキツネ色がつくまで焼き、同様に斜めに切った長ネギとレンコンも両面焼きます。にぎったご飯の両面に味噌だれを付け、長ネギとレンコンをはさみ、茹でたミソ葉で結びます。※残り物の野菜など、何でもあわせられ、子どもにも喜ばれます。焼き肉のたれ風味も美味しいですよ。

●材料と分量（3人分）  
ご飯2合、油揚げ2枚、人参・パセリ少々、レンコン水煮少々、長ネギ1本、ミソ葉適量、りんごジュース適量  
（味噌だれ）味噌適量、砂糖・酒・唐辛子少々



【ごへい餅（くるみ入り）】  
優秀賞 工藤礼子さん：深味



【ジャガ芋ドリア】  
優秀賞 青山実祐紀さん：博労町

## 私のお米料理コンクール

今年もアイデア  
いっぱいの料理が  
25点出品されました。  
入賞作品の一例を  
紹介します。



※同コンクールに出品された料理のレシピ（料理の説明書）が欲しい方は役場経済課まで。73-2111内線314

## ままわらん情報

### 春の地域安全運動!

- 4月21日～5月20日
- ・留守にするときは戸締まりを確実に
  - ・車から離れるときは短時間でもドアロックを
  - ・自転車にはチェーン錠などで二重ロックを

### 板柳町の交通事故概要

平成13年2月分 ( )は年累計

| 発生件数   | 死者数  | 傷者数    |
|--------|------|--------|
| 13(20) | 0(0) | 18(27) |

#### (事故の特徴)

- ・人身事故が13件発生うち10件が日中に発生
- ・前方不注意や速度を原因とする追突事故が8件発生

## 受講生募集

# 公民館「あなたの教室」

申し込み・問い合わせは、  
板柳町公民館まで72-1161

| 教室名       | 講師               | 定員  | 開講日時                  |
|-----------|------------------|-----|-----------------------|
| 陶芸        | 先輩受講生            | 20名 | 毎週水曜日<br>午後7時～9時      |
| レディースコーラス | 坂崎隆浩<br>(五所川原市)  | 25名 | 毎週水曜日<br>午後7時～9時      |
| 書道        | 北門書道会評議員<br>会津琉石 | 20名 | 第1、3水曜日<br>午後3時～4時30分 |

☆いずれも、会場は公民館、受講料は無料、「あおり県民カレッジ」単位認定講座です。  
 ※昨年受講された方も新たにお申込みください。

## おしらせ

※(一)内は受付時間。場所は  
 いずれも町福祉センター。  
 ■4カ月児健診▽5月17日(木)  
 (午後12時30分～12時45分)  
 ■7カ月児健診▽5月17日(木)  
 (午後12時15分～12時30分)  
 ■1才児健康相談▽5月10日(木)  
 (午前9時～9時15分)  
 ■3才児健診▽5月24日(木) (午  
 前11時50分～12時10分)  
 ■子育て相談▽5月11日(金)・25  
 日(金) (午前10時～午後3時)  
 ■日本脳炎予防接種(個別接種  
 から集団接種に変わりました)  
 接種日▽5月16日(水) (午後12時  
 45分～1時30分)  
 対象者▽1期初回1回目平成7  
 年4月2日生～7年7月31日生  
 の子供▽1期初回2回目1期初  
 回1回目を終了し2回目を未接  
 種の子供▽1期追加3回目1期  
 初回2回目を接種後概ね1年を  
 経過した子供  
 ■三種混合・麻しん・風しん予  
 防接種▽5月7日～12日指定医  
 療機関  
 ■ツベルクリン反応検査▽5月  
 7日～10日指定医療機関

■BCG予防接種▽5月9日～  
 12日指定医療機関  
 ■献血▽5月14日(月)▽午前10時  
 ～12時30分、午後1時30分～4  
 時▽あおり信用金庫前予定※  
 献血そば有り  
 ■ごみ収集日程が変わりました  
 4月から、ごみの収集を2つ  
 の区域に分けて収集していま  
 す。また資源ごみの収集につい  
 ても、びん類の日と、缶・ペツ  
 トボトルの日を分けました。  
 収集日程については、町民カレ  
 ンダ1またはごみの分別収集日  
 程表でご確認ください。  
 ■狂犬病予防注射・登録▽5月  
 14日、15日、16日、21日、22日  
 午前9時～午後3時 各町内  
 ■板病からのお知らせ  
 ◎糖尿病教室  
 日時 4月18日(水)  
 午前8時45分～9時15分  
 場所 1階指導室(内科となり)  
 内容 コレステロールを控える  
 食事について  
 ※詳しくは、板柳中央病院まで  
 ⑦三三三三  
 ◇おわび  
 三月号において永澤三澤さんが  
 県美術文化報奨を受賞と掲載し  
 ましたが、青森県芸術文化報奨  
 受賞の間違いです。お詫びして  
 訂正いたします。

## 第16回板柳町民総合体育大会の日程をお知らせします。



お問い合わせは  
 教育委員会まで  
 72-1162

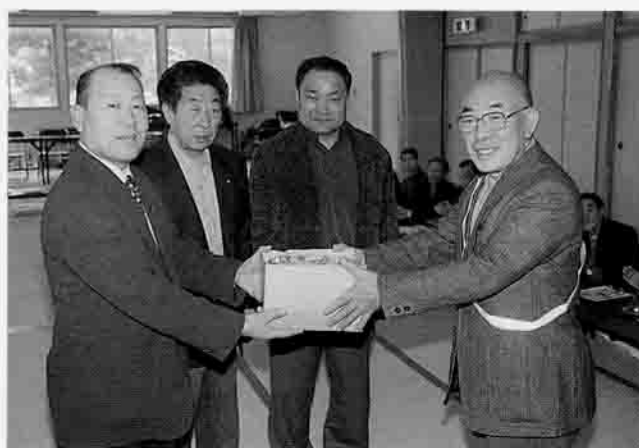
- ・町民ゲートボール大会 5月13日 8:30～町民ゲートボール場
- ・アップルバレーボール大会 6月7～8日 19:00～公民館体育館
- ・グラウンドゴルフ大会 6月24日 8:30～公民館野球場・ソフトボール場
- ・ソフトボール大会 7月15日 7:30～公民館野球場・北小・南小他
- ・子ども会ソフトボール大会 7月28～29日 8:30～公民館野球場・北小・南小他(予定)
- ・町民運動会 8月26日 8:00～板柳中学校

## 話題



### 「まちづくりとは変化すること」りんごの里町づくりフォーラム

まちづくりの各種テーマにつ  
 いて研修してきた、町民国内・  
 海外派遣研修事業の参加者を中  
 心に、三月七日「りんごの里町  
 づくりフォーラム」があぶるに  
 おいて開催されました。  
 はじめに県ふるさとづくりア  
 ドバイザーの田中一博氏が「住  
 民参加の町づくりは住民も勉強  
 しなければならぬ」と講演。  
 引き続き、各研修団の団長をパ  
 ネラーに、まちづくりについて  
 の意見交換が行われました。  
 二十一世紀を担う人材育成を  
 目的に続けられている同事業。  
 研修参加者たちのその意欲は、  
 まちづくりの一役を担うものと  
 期待されます。



### 交通安全防止に役立てて 桔梗会が反射タスキをプレゼント

ボランティア活動などの推進  
 を目的に、一昨年十一月に結成  
 された、いたやなぎ桔梗会(安  
 田勝利会長・会員三十七名)が、  
 三月五日、町老人クラブ連合会  
 に「蛍光反射タスキ」百本を寄  
 贈しました。  
 贈られた蛍光反射タスキは、  
 高齢者の方でもマジックテープ  
 で簡単に着脱できるほか、折り  
 たたむとポケットに収まり持ち  
 運びも便利、夜間の外出時には  
 タスキ全体が反射し効果を発揮  
 します。交通事故防止の願いが  
 込められたタスキを受け取った  
 老人クラブのみなさんは「さつ  
 そく役立てたい」と温かい心遣  
 いに感謝していました。

## あれこれ

### ごみの不法投棄は 絶対にやめましょう



上下水道課から  
 のお知らせ  
 指定給水装置工事事  
 業者(3月指定分)  
 ・(南)入江ポンプ  
 (尾上町)  
 ・(南)倉島プロパン  
 (黒石市)



### 祝 板柳町りんご共防連創立40周年記念講演会

昭和三十三年、玉川地区共防、  
 野中共防の結成を皮切りに、各  
 地区に続々とりんご共同防除組  
 合が誕生。昭和三十六年一月十  
 七日には故竹浪春夫前会長の提  
 唱により、板柳町りんご共同防  
 除組合連絡協議会が結成され、  
 現地講習会などの教育活動を推  
 進、町りんご産業の発展に貢献  
 してきました。創立四十周年を  
 迎えた同協議会、三月二日あぶ  
 るにおいて記念式典が挙行され  
 ました。式典では安田次光会長  
 が「りんごの里発展のため気持  
 ちを新たに更なる飛躍を目指し  
 ます」と式辞、続いて永年勤続  
 者の表彰が行われました。



### ニーズに即した講座が大人気 公民館大学閉講式

二月二十三日、あぶるにおい  
 て「平成十二年度板柳町公民大  
 学閉講式」が行われ、十二単位  
 中、八単位以上取得された二百  
 三十三名の方に修了証が授与さ  
 れました。  
 公民館大学は町公民館が町内の  
 高齢者を対象に、楽しく学びな  
 がら生きがいを感じる生活を送  
 ってもらおうと行っている事業  
 で、介護保険やごみ問題、ダン  
 スやマジックなど、受講者自ら  
 が学びたいことを自分たちで企  
 画運営し、人気を博しています。  
 平成十二年度は延べ二千七百五  
 十五人の方が同大学の講座に参  
 加し楽しく学びました。



農業はビジネス  
～企業で培ってきた営業ノウハウと人脈を生かして～

Uターン新規就農者

みつのり  
小野 光則さん (栄町・36歳)

東京で医療機器などの企画開発に携わっていた小野光則さんが、Uターンしてりんご栽培を勉強し始めたのは昨年とのこと。現在は2ヘクタールの園地を確保し剪定作業におわれています。「農業はビジネス。将来は農地の規模拡大を図り観光農園を中核とした加工・販売会社を立ち上げたい。そして消費者のニーズにあわせた農産物を生産し、せめる農業経営を行い、地域活性化に貢献したい」と力強く話します。環境問題への関心も高く、生ごみの堆肥利用など循環型農業の実践にも意欲的。賛同してくれる仲間とお嫁さん(婿入り可)を募集しています。

■人の動き(前月比)…人口17,197人(-12) 男8,050人(+1) 女9,147人(-13) 世帯数5,239(+2)

## 戸籍ガイド (2月28日現在)・(敬称略)

### おめでた

|             |      |
|-------------|------|
| 高村 竣輝 (公三)  | 常盤町  |
| 三上 隆聖 (甚隆)  | 赤田   |
| 菊池 健夫 (浩之)  | 仲町   |
| 佐藤 愛莉 (榮造)  | 飯田   |
| 松森 大樹 (幸憲)  | 栄町B  |
| 佐々木 涼音 (信也) | 実町   |
| 吹田 迪也 (喜之)  | 赤田   |
| 楠美 敬吾 (英輝)  | 狐森   |
| 永澤 瑠 (浩司)   | 田中錦町 |
| 富士 昂季 (峰民)  | 沖    |
| 外川 紫央 (智)   | 文京町  |
| 伊藤 花奈 (文弘)  | 三千石  |

### おいわい

|         |      |
|---------|------|
| ( 浅利 昭仁 | 館野越  |
| ( 岩崎 恵  | 碓ヶ関村 |
| ( 外崎 徹  | 掛落林  |
| ( 吉田ゆかり | 柏木   |
| ( 外崎 正義 | 弘前市  |
| ( 下山 友子 | いたや町 |
| ( 田中 孝典 | 太長   |
| ( 猪股 麻美 | 黒石市  |

|          |       |
|----------|-------|
| ( 発森 浩志  | 相馬村   |
| ( 三上 恵理子 | 赤田    |
| ( 新谷 武敏  | 五所川原市 |
| ( 貴田 麻理子 | 深味    |
| ( 小野 泰央  | 館野越   |
| ( 須藤 安希子 | 弘前市   |

### おくやみ

|            |     |
|------------|-----|
| 佐々木源藏 (70) | 夕顔関 |
| 工藤 重成 (62) | 小幡  |
| 三上 辰造 (53) | 赤田  |
| 中村忠次郎 (74) | 大俵  |
| 木村 信子 (58) | 仲町  |
| 布施 きん (88) | 掛落林 |
| 長内 民造 (91) | 五幾形 |
| 松山みきの (90) | 野中  |
| 佐々木とせ (99) | 五幾形 |
| 野宮 良治 (51) | 小幡  |
| 須郷 ふさ (91) | 石野  |
| 秋田 いま (95) | 野中  |
| 米谷 みや (88) | 五林平 |

### 善意

|         |         |
|---------|---------|
| 栄町 吉田 章 | 6,000円  |
| 板柳町商工会  | 14,200円 |

インド地震の被災者へ救援金  
日赤県支部板柳分団を通じて贈る  
青柳会 (葛西清司会長)  
75,000円

### 新着図書案内



#### ◀ 町民図書館

Who Moved My Cheese?  
チーズはどこへ消えた?  
スペンサー・ジョンソン・著

単純な真実に気づかせてくれる。それによって人はストレスの少ない豊かで健全な生活を楽しむことができる。わかりきったことなのに普段は気にしていない「大事なこと」に改めて気づかせてくれる…そんなベストセラーの一作です。

### 田舎暮らしは楽しく

四月



「朝明け雲に日ははえて♪」  
思い出す学舎、学び橋。小学校の校歌って忘れられないですよ。